

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会

延岡市準備委員会

第2回総会



つむぎ 感動 神話 となれ

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ

第81回国民スポーツ大会

2027

第26回全国障害者スポーツ大会

日時 令和5年8月7日(月) 14時00分～

会場 社会教育センター 研修室1

第2回総会 次第

1 開 会

2 会長挨拶 延岡市長 読谷山 洋司

3 議 事

(1) 報告事項

- ・ 報告事項 1 第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会
延岡市準備委員会委員・役員等の変更について・・・P1

- ・ 報告事項 2 第1回常任委員会での決定事項について・・・P6
①延岡市開催推進総合計画
②延岡市準備委員会専門委員会規程

- ・ 報告事項 3 第81回国民スポーツ大会デモンストレーションスポーツ実施
競技及び会場の内定について・・・P12

- ・ 報告事項 4 第81回国民スポーツ大会オープンウォータースイミング競技
開催予定施設の変更について・・・P14

(2) 承認事項

- ・ 第1号専決処分 令和5年度暫定収支予算について・・・P15

(3) 審議事項

- ・ 第1号議案 令和4年度事業報告について・・・P16
- ・ 第2号議案 令和4年度収支決算について・・・P18
- ・ 第3号議案 令和5年度事業計画(案)について・・・P19
- ・ 第4号議案 令和5年度収支予算(案)について・・・P21

4 その他

- ・ 「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」競技別リハーサル大会視察報告

5 閉 会

報告事項 1

第 81 回国民スポーツ大会・第 26 回全国障害者スポーツ大会 延岡市準備委員会委員・役員等の変更について

第 81 回国民スポーツ大会・第 26 回全国障害者スポーツ大会延岡市準備委員会会則第 8 条第 1 項及び第 3 項に基づき、令和 4 年 12 月 23 日から令和 5 年 8 月 7 日までの間における委員・役員等の変更について、次のとおり報告します。

【副会長】（2 名）

（順不同・敬省略）

所属団体・役職	新任者	前任者
延岡市議会 議長	松田 満男	本部 仁俊
延岡市 副市長	小泉 智明	中間 弘

【常任委員】（8 名）

所属団体・役職	新任者	前任者
延岡市議会 副議長	早瀬 賢一	北林 幹雄
宮崎県軟式野球連盟 理事長	染矢 儀傳	酒匂 譲以
宮崎県武術太極拳連盟 国体準備委員	原田 将司	高木 良典
一般社団法人 延岡市スポーツ協会 副会長	甲斐 義人	稲田 和利
九州旅客鉄道株式会社 延岡駅 駅長	菊池 建次	有村 哲治
宮崎交通株式会社 延岡営業所 所長	甲斐 忠	豊丸 佳郎
宮崎県タクシー協会 延岡支部 支部長	稲垣 浩孝	森重 和人
延岡市企画部 部長	吉岡 修	三浦 健

【監事】（1 名）

所属団体・役職	新任者	前任者
延岡市 会計管理者	野々垣 浩二	中田 貴樹

【委員】（17 名）

所属団体・役職	新任者	前任者
宮崎県延岡保健所 所長	椎葉 茂樹	救仁郷 修
宮崎県延岡土木事務所 所長	加行 孝	横山 義仁
宮崎県教育庁北部教育事務所 所長	小川 太志	永井 敬雄
延岡市小学校体育連盟 会長	岩切 隆人	甲斐 憲一
延岡地区中学校体育連盟 会長	櫛谷 裕二	城戸 勇司

延岡市小学校校長会 会長	柳田 光一郎	鈴木 泰昌
延岡市中学校校長会 会長	川原 寛幸	栗田 茂樹
宮崎県県立学校長協会 県北地区理事	宮崎 真司	堀切 康博
延岡地区森林組合 代表理事組合長	内田 千博	工藤 良長
一般社団法人 延岡青年会議所 理事長	甲斐 章一郎	桑原 一太
日本郵便株式会社 延岡郵便局 局長	坂本 和友	興梠 秀明
西日本電信電話株式会社 宮崎支店 支店長	横奥 宏明	栗畑 秀哉
九州電力株式会社 延岡営業所 所長	高山 勝仁	中村 公彦
一般社団法人 延岡市西臼杵郡薬剤師会 会長	山下 美紀子	佐藤 智加子
延岡地区交通安全協会 会長	牛島 宏	上杉 義則
延岡市 PTA 連絡協議会 会長	荒木 大介	森山 慎作
延岡市文化連盟 会長	松田 和己	町田 訓久

【顧問】（14名）

所属団体・役職	新任者	前任者
宮崎県議会 議員	内田 理佐	太田 清海 田口 雄二 河野 哲也
宮崎県議会 議員	工藤 隆久	
宮崎県議会 議員	後藤 哲朗	
宮崎県議会 議員	松本 哲也	
延岡市議会 議員	中島 誠治	松田 勝則 田村 吉宏 松本 哲也 三上 毅 白石 良盛 下田 英樹 松田 和己 早瀬 賢一 佐藤 誠 松田 満男
延岡市議会 議員	山本 珠美	
延岡市議会 議員	宮田 博徳	
延岡市議会 議員	後藤 司光	
延岡市議会 議員	吉田 茂仁	
延岡市議会 議員	小御門 綾	
延岡市議会 議員	前田 遼	
延岡市議会 議員	梶本 英一	
延岡市議会 議員	小野 挙	
延岡市議会 議員	北林 幹雄	

【参与】（2名）

所属団体・役職	新任者	前任者
株式会社 読売新聞西部本社 延岡支局長	尾谷 謙一郎	小川 哲雄
株式会社 テレビ宮崎 延岡支社長	井上 雅陽	戸高 俊二

**第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会
延岡市準備委員会委員・役員等**

(新任者については、備考欄に「※」を記載)

【会長】1名

(順不同・敬称略)

選出区分	所属団体等	役職名	氏名	備考
市	延岡市	市長	読谷山 洋司	

【副会長】8名

選出区分	所属団体等	役職名	氏名	備考
産業・経済	延岡商工会議所	会頭	吉玉 典生	
スポーツ・レクリエーション	一般社団法人 延岡市スポーツ協会	会長	末次 稔	
社会団体	延岡市区長連絡協議会	会長	森口 正輝	
	延岡市障がい者自立支援協議会	会長	甲斐 由美子	
市議会	延岡市議会	議長	松田 満男	※
市	延岡市	副市長	山本 一丸	
	延岡市	副市長	小泉 智明	※
	延岡市教育委員会	教育長	澤野 幸司	

【常任委員】26名

選出区分	所属団体等	役職名	氏名	備考
市議会	延岡市議会	副議長	早瀬 賢一	※
県競技団体	宮崎県バレーボール協会	理事長	中馬 義郎	
	宮崎県軟式野球連盟	理事長	染矢 儀傳	※
	宮崎県柔道連盟	会長	鳥居 敏文	
	宮崎県ソフトボール協会	会長	押川 尚生	
	一般財団法人 宮崎県水泳連盟	会長	武井 俊輔	
	宮崎県体操協会	会長	海老原 郷士	
	宮崎県武術太極拳連盟	国体準備委員	原田 将司	※
	宮崎県パワーリフティング協会	会長	矢野 秀幸	
スポーツ・レクリエーション	一般社団法人 延岡市スポーツ協会	副会長	甲斐 義人	※
	一般社団法人 延岡市スポーツ協会	副会長	吉田 建世	
	一般社団法人 延岡市スポーツ協会	副会長	木村 隆次	
	延岡市スポーツ推進委員協議会	会長	岡本 真奈美	
学校関係	宮崎県立延岡しろやま支援学校	校長	出水 悌二	
産業・経済	延岡農業協同組合	代表理事組合長	楠田 富雄	
	延岡市水産振興委員会	委員長	宇戸田 定信	
宿泊・衛生・観光	一般社団法人 延岡観光協会	代表理事	盛武 一則	
	宮崎県ホテル旅館業生活衛生同業組合延岡支部	支部長	山田 圭吾	
	宮崎県飲食業生活衛生同業組合延岡支部	支部長	高田 重幸	
通信・運輸	九州旅客鉄道株式会社 延岡駅	駅長	菊池 建次	※
	宮崎交通株式会社 延岡営業所	所長	甲斐 忠	※
	宮崎県タクシー協会 延岡支部	支部長	稲垣 浩孝	※
医療・福祉	社会福祉法人 延岡市社会福祉協議会	会長	柳田 泰宏	
	一般社団法人 延岡市医師会	会長	佐藤 信博	
社会団体	NPO法人 延岡市しょうがい者大輪の会	理事長	甲斐 直義	
市	延岡市企画部	部長	吉岡 修	※

【監事】2名

選出区分	所属団体等	役職名	氏名	備考
市	延岡市	会計管理者	野々垣 浩二	※
	延岡市	監査委員	服部 俊明	

【委員】49名

選出区分	所属団体等	役職名	氏名	備考
国・県関係	国土交通省 九州地方整備局 延岡河川国道事務所	事務所長	麻生 宏斉	
	宮崎県延岡保健所	所長	椎葉 茂樹	※
	宮崎県延岡土木事務所	所長	加行 孝	※
	宮崎県教育庁北部教育事務所	所長	小川 太志	※
	延岡警察署	署長	黒瀬 信太郎	
市競技団体	延岡市バレーボール協会	会長	内田 理佐	
	延岡市軟式野球連盟	会長	吉田 建世	
	延岡地区柔道会	会長	中島 満治	
	延岡市ソフトボール協会	会長	高尾 雄平	
	延岡市水泳協会	会長	後藤 哲朗	
	延岡市武術太極拳協会	会長	吉田 信子	
スポーツ・レクリエーション	延岡市スポーツ少年団本部	本部長	保田 篤則	
	特定非営利活動法人アスリートタウンのべおか	理事長	森山 慎作	
	延岡市健康教室推進協議会	会長	首藤 邦子	
	延岡市小学校体育連盟	会長	岩切 隆人	※
	延岡地区中学校体育連盟	会長	櫛谷 裕二	※
	宮崎県高等学校体育連盟県北支部	支部長	吉玉 拓	
学校関係	九州保健福祉大学	学長	兒玉 修	
	延岡市保育協議会	副会長	小川 靖子	
	延岡市学校法人立幼稚園協会	会長	三宅 貴之	
	延岡市小学校校長会	会長	柳田 光一郎	※
	延岡市中学校校長会	会長	川原 寛幸	※
	宮崎県県立学校長協会	県北地区理事	宮崎 真司	※
産業・経済	旭化成株式会社 延岡支社	延岡総務部長	米田 昌樹	
	延岡市三北商工会	会長	佐藤 民男	
	のべおか道の駅株式会社	社長	高木 亨輔	
	延岡市商店会連合会	会長	友井 康弘	
	延岡地区建設業協会	会長	木村 健一	
	延岡地区森林組合	代表理事組合長	内田 千博	※
	一般社団法人 延岡青年会議所	理事長	甲斐 章一郎	※
宿泊・衛生・観光	公益社団法人 宮崎県栄養士会	理事	藤田 邦子	
	一般社団法人 宮崎県産業資源循環協会県北支部	支部長	佐藤 修一	
通信・運輸	日本郵便株式会社 延岡郵便局	局長	坂本 和友	※
	西日本電信電話株式会社 宮崎支店	支店長	横奥 宏明	※
	九州電力株式会社 延岡営業所	所長	高山 勝仁	※
医療・福祉	一般社団法人 延岡市歯科医師会	会長	岩崎 浩行	
	一般社団法人 延岡市西臼杵郡薬剤師会	会長	山下 美紀子	※
警備・消防	延岡地区交通安全協会	会長	牛島 宏	※
	延岡地区防犯協会	会長	野中 玄雄	
社会団体	延岡市公民館連絡協議会	会長	佐藤 進一	
	延岡市PTA連絡協議会	会長	荒木 大介	※
	延岡市地域婦人連絡協議会	会長	山口 和代	
	日本ボーイスカウト宮崎連盟北部地区協議会	会長	今井 武司	
	ガールスカウト延岡地区協議会	会長	高城 まり子	
	延岡市青少年育成連絡協議会	会長	田中 信恵	
	延岡市食生活改善推進員協議会	会長	小野 マサ子	
	延岡市さんさんクラブ連合会	事務局長	脇坂 栄三郎	
	のべおか男女共同参画会議21	副会長	柳田 憲広	
	延岡市文化連盟	会長	松田 和己	※

【顧問】34名

選出区分	所属団体等	役職名	氏名	備考
県議会議員	宮崎県議会	議員	井本 英雄	
	宮崎県議会	議員	内田 理佐	※
	宮崎県議会	議員	工藤 隆久	※
	宮崎県議会	議員	後藤 哲朗	※
	宮崎県議会	議員	松本 哲也	※
市議会議員	延岡市議会	議員	柴 浩信	
	延岡市議会	議員	中島 誠治	※
	延岡市議会	議員	山本 珠美	※
	延岡市議会	議員	宮田 博徳	※
	延岡市議会	議員	後藤 司光	※
	延岡市議会	議員	吉田 茂仁	※
	延岡市議会	議員	小御門 綾	※
	延岡市議会	議員	前田 遼	※
	延岡市議会	議員	梶本 英一	※
	延岡市議会	議員	小野 拳	※
	延岡市議会	議員	甲斐 忠篤	
	延岡市議会	議員	猪之鼻 哲	
	延岡市議会	議員	比江島 久美子	
	延岡市議会	議員	峯田 克明	
	延岡市議会	議員	吉本 靖	
	延岡市議会	議員	甲斐 行雄	
	延岡市議会	議員	稲田 雅之	
	延岡市議会	議員	中城 あかね	
	延岡市議会	議員	北林 幹雄	※
	延岡市議会	議員	平田 信広	
	延岡市議会	議員	長友 幸子	
	延岡市議会	議員	小野 正二	
	延岡市議会	議員	甲斐 正幸	
	延岡市議会	議員	上杉 泰洋	
	延岡市議会	議員	河野 治満	
市教委関係	延岡市教育委員会	教育長職務代理者	宮田 靖	
	延岡市教育委員会	教育委員	久世 由美子	
	延岡市教育委員会	教育委員	高橋 勝栄	
	延岡市教育委員会	教育委員	甲斐 千尋	

【参与】8名

選出区分	所属団体等	役職名	氏名	備考
	株式会社 毎日新聞社	延岡通信部 記者	重春 次男	
	株式会社 読売新聞西部本社	延岡支局長	尾谷 謙一郎	※
	株式会社 宮崎日日新聞社	延岡支社長	清水 克彦	
	株式会社 夕刊デイリー新聞社	代表取締役社長	松永 和樹	
	株式会社 宮崎放送	延岡支社長	今別府 京子	
	NHK宮崎放送局	延岡支局 記者	玉木 絢子	
	株式会社 テレビ宮崎	延岡支社長	井上 雅陽	※
	株式会社 ケーブルメディアワイワイ	代表取締役専務	栞山 慎二	

第 81 回国民スポーツ大会・第 26 回全国障害者スポーツ大会

延岡市開催推進総合計画

第 81 回国民スポーツ大会・第 26 回全国障害者スポーツ大会「日本のひなた宮崎国スポ・障スポ」（以下「宮崎国スポ・障スポ」という。）の成功に向け、延岡市民の総力を結集し、「市民がまんなか～市民力・地域力・都市力が躍動するまちのべおか」の実現を目指し、延岡市開催基本方針に沿った開催推進総合計画を定めるものとする。

1 基本方針

(1) 総務企画

県、競技団体、関係機関及び関係団体（以下「関係団体等」という。）と連携し、宮崎国スポ・障スポを一過性のものとせず、アスリートタウンの更なる飛躍につなげる大会とするため、総合的な計画の立案と施策の推進を図る。

(2) 財務

関係団体等との相互協力のもと、創意工夫を凝らした魅力あふれる大会を目指し、適切で効率的な財務の運営を図る。

(3) 広報

宮崎国スポ・障スポに対する市民の関心や参加意欲を高めるため、多様な媒体を計画的かつ効果的に活用した広報活動を展開し、歴史文化、自然、食、産業など本市の多彩な魅力を全国に発信する。

(4) 市民運動

市民一人ひとりが宮崎国スポ・障スポ開催の意義を理解し、世代や組織、障がいの有無にかかわらず、それぞれの立場で大会に関わることで、新たなつながりが生まれ、誰もが尊重され、共に支え合って生きる社会づくりにつなげる。

(5) 観光・おもてなし

「おせったいのまち」として、選手・監督をはじめ、本市を訪れるすべての方々を温かくお迎えするとともに、本市の多彩な魅力に触れていただくことで、「また訪れたい」と感じていただけるよう心のこもったおもてなしを提供する。

(6) 競技

関係団体等と連携し、競技会の円滑な運営を図るとともに、競技運営に必要な用具等については、可能な限り現有のものを活用するなど効率的に整備する。

(7) 式典

関係団体等と十分に協議をし、創意工夫を凝らした温かみのある式典とする。

(8) 会場設営

国民体育大会開催基準要項が定める施設基準を尊重し、競技運営に支障がないよう競技団体と十分に協議するとともに、ユニバーサルな視点に立った会場の設営に努める。

(9) 宿泊

選手・監督をはじめ、大会関係者等の宿泊については、宿泊施設その他関係機関と連携し、安全で快適な宿舎の確保を図り、受け入れ体制に万全を期する。

(10) 医事・衛生

選手・監督をはじめ、大会に関わる全ての方々の健康を確保するとともに、大会を快適な環境のもとで開催するため、関係団体等と連携し、医事・衛生体制の確立を図る。

(11) 輸送・交通

本市の交通事情を勘案し、交通事業者及びその他関係機関と連携することで、安全かつ効率的で確実な輸送手段の確保に努める。また、公共交通機関の利用を促進するなど、交通混雑の緩和と環境に配慮した輸送・交通体制の確立を図る。

(12) 警備・消防

競技会場その他大会関係施設における治安の確保や災害の防止、非常時における緊急対応に万全を期するため、警察、消防その他関係機関と連携し、警備・消防防災体制の確立を図る。

2 年次計画

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会延岡市開催推進総合年次計画（年度別業務一覧）については、別表のとおりとする。

また、年次計画は進行管理を行うとともに、適宜見直しを行う。

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会延岡市開催推進総合年次計画【年度別業務一覧】

年度	R4年度(5年前)	R5年度(4年前)	R6年度(3年前)	R7年度(2年前)	R8年度(1年前)	R9年度(開催年)	
開催地	栃木県	鹿児島県	佐賀県	滋賀県	香川県	宮崎県	
主要行事	開催内定 準備委員会設立 準備委員会事務局設立		開催決定、会期決定 実行委員会へ改組 文部科学省、日本スポーツ協会総会視察		国スポーツハル大会 中央競技団体視察	国スポーツハル大会	
準備組織	準備委員会設立発起人会 準備委員会設立総会 準備委員会第1回総会 常任委員会	準備委員会第2回総会	実行委員会第1回総会	実行委員会第2回総会	実行委員会第3回総会	実行委員会第4回総会	
総務企画関係	総務企画	開催基本方針 開催推進総合計画・年次計画	開催推進総合計画進行管理	大会運営ガイドライン 識別用品整備要項 支給物品等配布要項 遺失物・拾得物取扱要項 保険加入要項	大会実施本部運営マニュアル		
	財務		大会開催経費検討 協賛取扱要項	リハ大会経費検討 リハ大会予算編成	大会開催予算編成 リハ大会予算執行・決算	大会開催予算執行・決算	
	広報	準備委員会HP開設	広報基本計画 広報アクションプラン	広報啓発活動の推進 実行委員会HP開設 記念行事実施計画	大会報告書作成方針 拒火イベント実施計画	大会報告書作成 競技会記録写真撮影 報道対応マニュアル 記念行事の実施 拒火イベント実施要項	大会報告書作成 拒火イベント
	市民運動		市民運動基本計画 市民運動アクションプラン	市民運動の推進 ボランティア募集要項	ボランティア募集 リハ大会ボランティア業務計画 文化プログラム実施計画	研修会 大会ボランティア業務計画 リハ大会ボランティア配置 文化プログラム事業募集	大会ボランティア配置 文化プログラム事業
	観光おもてなし		観光・おもてなし基本計画	観光・おもてなし実施要項 休憩所等設置要項 歓迎装飾実施要項	案内所設置要項 売店設置運営要項	観光ガイドブック等作成 リハ大会総合案内所設置 リハ大会休憩所等設置 リハ大会売店設置 リハ大会歓迎装飾	観光ガイドブック等配布 案内所設置 休憩所等設置 売店設置 国スポーツ歓迎装飾
競技式典関係	競技	競技別日程(第一次) 競技用具整備計画(第二次) 練習会場調査 競技役員等編成(第一次) リハハル大会調査(第一次) デモスポ開催競技選定	競技運営基本計画 競技別日程(第二次) 競技用具整備計画(第二次) 第一次編成見直し 競技補助員数事前調査	競技別日程決定 競技用具整備計画(第三次) 施設利用申請書提出依頼 競技役員等編成(第二次) 競技補助員編成(第一次) リハハル大会開催基本計画 リハハル大会調査(第二次) 業務推進スケジュール	競技別実施計画 競技用具整備計画(最終) 競技用具整備(第一次) 施設利用依頼 競技役員等編成(第三次) 競技補助員編成(第二次) リハ大会競技補助員編成 競技別リハ大会実施要項 リハハル大会調査(最終) リハハル大会開催申請書提出	競技別実施要項 組合せ一覧表(案) 競技用具整備(最終) 競技役員等編成(最終) 競技補助員編成(最終) リハハル大会開催 デモスポ実施要項	
	式典		式典基本計画	式典実施要項		各競技会 開始式、表彰式の実施	
	会場設営		施設整備基本計画 競技施設整備		リハ大会会場設営仕様書 情報通信基本計画	リハ大会会場設営 大会会場設営仕様書 情報通信業務実施要領	大会会場設営 臨時通信施設設営
宿泊衛生関係	宿泊	宿泊施設基礎調査対象施設選定 宿泊施設基礎調査	宿泊基本計画 宿泊施設充足対策意向調査 第一次仮配借計画		リハ大会宿泊実施要項 第二次仮配借計画 大会弁当調達要項 弁当調達施設選定基準 弁当調整施設選考	大会宿泊実施要項 第三次仮配借計画 大会弁当調達実施 大会弁当調達実施	
	医事衛生		医事・衛生基本計画	医療救護実施要項 防疫対策実施要項 食品衛生対策実施要項 環境衛生対策実施要項	医療救護実施要領 リハ大会救護所設置計画 防疫対策実施要領 食品衛生対策実施要領 環境衛生対策実施要領	救護所設置計画 リハ大会救護所設置 防疫対策実施計画 食品衛生対策実施計画 環境衛生対策実施計画 廃棄物処理計画	
輸送交通関係	輸送交通		輸送・交通基本計画		輸送・交通業務実施要項 リハ大会輸送計画 駐車場管理運営計画	輸送・交通業務実施計画 リハ大会輸送計画	
	警備消防		警備・消防防災基本計画	警備・消防防災実施要項	リハ大会警備・消防実施計画	警備・消防実施計画 リハ大会警備・消防本部設置	

第81回国民スポーツ大会開催・第26回全国障害者スポーツ大会開催

 : 総合計画、基本計画、実施計画等
 : 要項、要領、マニュアル等
 : 事業、イベント、実務等
 : 各種調査

第 81 回国民スポーツ大会・第 26 回全国障害者スポーツ大会

延岡市準備委員会専門委員会規程

(趣旨)

第 1 条 この規程は、第 81 回国民スポーツ大会・第 26 回全国障害者スポーツ大会延岡市準備委員会会則（以下「会則」という。）第 13 条第 3 項の規程に基づき、第 81 回国民スポーツ大会・第 26 回全国障害者スポーツ大会延岡市準備委員会専門委員会（以下「専門委員会」という。）の組織及び運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(名称等)

第 2 条 専門委員会の名称並びに第 81 回国民スポーツ大会・第 26 回全国障害者スポーツ大会延岡市準備委員会常任委員会からの付託及び委任事項は、別表のとおりとする。

(役員)

第 3 条 各専門委員会に、次に掲げる役員を置く。

- (1) 委員長 1 名
- (2) 副委員長 1 名

(役員を選任)

第 4 条 委員長及び副委員長は、第 81 回国民スポーツ大会・第 26 回全国障害者スポーツ大会延岡市準備委員会会長（以下「会長」という。）が指名する。

(役員職務)

第 5 条 委員長は、専門委員会を代表し、会務を総理する。

- 2 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第 6 条 専門委員会は、必要に応じて委員長が招集する。

- 2 専門委員会の議長は、委員長又は委員長が指名した者がこれに当たる。

- 3 専門委員会は、委員の過半数の出席がなければ開催し、議決することができない。ただし、専門委員会に出席できない委員は、あらかじめ通知された事項について、代理人に権限を委任し、又は書面で議決に加わることができる。

- 4 専門委員会の議事は、出席委員（代理人に権限を委任し、又は書面で議決に加わった者を含む。）の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 5 委員長は、必要があると認めるときは、委員以外の者の出席を求め、その意見又は説明を聴くことができる。

（専門部会）

第7条 専門委員会は、運営上必要があるときは、専門委員会に専門部会を設置し、専門的事項について調査研究等を行わせ、その結果を報告させることができる。

- 2 専門部会の委員は、会長が委嘱する。
- 3 第3条から第5条まで並びに第6条第1項、第2項及び第5項の規程は、専門部会について準用する。この場合において、これらの条文中「専門委員会」とあるのは「専門部会」と、「委員長」とあるのは「部会長」と、「副委員長」とあるのは「副部会長」と、「委員」とあるのは「部会委員」と読み替えるものとする。
- 4 部会委員の任期等は、会則第8条の規程を準用する。

（委任）

第8条 この規程に定めるもののほか、専門委員会及び専門部会の運営に関し必要な事項は、それぞれ委員長及び部会長が別に定める。

附 則

この規程は、令和5年3月14日から施行する。

別表（第2条関係）

名称	付託事項	委任事項
総務企画 専門委員会	<ol style="list-style-type: none"> 1 総務企画に関すること 2 財務に関すること 3 広報に関すること 4 市民運動に関すること 5 観光及びおもてなしに関すること 6 他の専門委員会に属さない事項に関すること 	左記付託する事項のうち、事業の実施に関すること
競技式典 専門委員会	<ol style="list-style-type: none"> 1 競技運営に関すること 2 式典に関すること 3 競技会場の設営に関すること 4 その他競技式典に関すること 	左記付託する事項のうち、事業の実施に関すること
宿泊衛生 専門委員会	<ol style="list-style-type: none"> 1 宿泊に関すること 2 医事及び衛生に関すること 3 その他宿泊衛生に関すること 	左記付託する事項のうち、事業の実施に関すること
輸送交通 専門委員会	<ol style="list-style-type: none"> 1 輸送及び交通に関すること 2 警備及び消防防災に関すること 3 その他輸送交通に関すること 	左記付託する事項のうち、事業の実施に関すること

第 81 回国民スポーツ大会デモンストレーションスポーツ
実施競技及び会場地の内定について

第 81 回国民スポーツ大会デモンストレーションスポーツの実施競技及び会場地が次のとおり内定しましたので報告します。

実施競技	主管団体名	開催予定施設
3 B 体操	公益社団法人日本 3 B 体操協会 宮崎県支部	新宮崎県体育館
ウォーキング	延岡市スポーツ推進委員協議会	新宮崎県体育館周辺

<参考>

- ・デモンストレーションスポーツとは生涯スポーツの振興を主な目的とし、正式競技、特別競技、公開競技以外で、宮崎県内に在住している者を対象として実施する競技・レクリエーションのこと。
- ・大会の運営は、県競技団体(市町村、市町村スポーツ推進委員協議会等が主管団体としての開催も可能)が行う。

<競技の概要>

3 B 体操

健康づくりを目的に、ボールとベル、ベルターを使用して行う体操。



ウォーキング

新宮崎県体育館や延岡城・内藤記念博物館、野口遵記念館など歴史文化ゾーンを巡るウォーキングとニュースポーツの体験を実施。

<参考> 3 B体操

ボールとベルおよびベルターを使用する健康体操で、3歳以上の子どもから高齢者まで全年齢を対象とし、有酸素運動・バランス機能改善・筋力づくり・ストレッチの効果を持つ。



ボールの効果

ボールの丸みや弾み、転がり、持ちやすさといった特性を利用して、有酸素性運動、バランス運動、筋力トレーニング、ストレッチに使用します。また、子どもの運動遊びとして、ボールつきやキャッチボール、リフティングなどにも活用することで、運動機能を高めます。



ベルの効果

ベルの特長である軽さ・クッション性・持ちやすさを利用し、あらゆる対象者にも対応するため、身体機能を高めるのに有効です。



ベルターの効果

ベルターの伸び縮みを利用して、関節の可動域を上げ筋肉の柔軟性を高めるため、美しい姿勢づくりにも効果的です。また、けがの予防と回復にも役立ちます。



第 8 1 回国民スポーツ大会オープンウォータースイミング競技
開催予定施設の変更について

令和 5 年 7 月 3 1 日開催の宮崎県準備委員会第 1 2 回常任委員会において、開催予定施設の変更が決定されましたので報告します。

競技(種目)	開催予定施設	
	変更前	変更後
水泳 (オープンウォータースイミング)	(仮称) 下阿蘇ビーチ 特設会場	(仮称) 須美江海水浴場 特設会場

(変更理由)

令和 4 年 1 0 月 1 7 日に実施した中央競技団体正規視察において下記の点について指摘を受け、県水泳連盟からも会場変更の要望があったため。

- ・ 下阿蘇ビーチは、砂浜が狭く、砂浜にテントが設置できない。
- ・ 遊歩道上にテントを設置すると、一般観覧者からステージが見えなくなる。
- ・ 既存施設(トイレ・シャワー室)が競技会場外にある。
- ・ 選手・監督と一般観覧者の動線の確保が難しい。

第 1 号専決処分

第 81 回国民スポーツ大会・第 26 回全国障害者スポーツ大会 延岡市準備委員会 令和 5 年度暫定収支予算について

第 81 回国民スポーツ大会・第 26 回全国障害者スポーツ大会延岡市準備委員会会則第 14 条第 1 項の規定に基づき、令和 5 年度暫定収支予算を次のとおり専決処分しましたので、同条第 2 項の規定により報告し、承認を求めます。

【収入】 (単位：円)

科 目	本年度予算額	うち専決処分する	備 考
		暫定予算額	
負担金	4,145,000	193,870	延岡市負担金
繰越金	1,019,130	1,019,130	令和 4 年度繰越金
雑収入	0	0	預金利息等
合 計	5,164,130	1,213,000	

【支出】 (単位：円)

科 目	本年度予算額	うち専決処分する	備 考
		暫定予算額	
総務費	1,192,000	377,000	
会議費	276,000	87,000	印刷製本費、通信運搬費等
事務局費	916,000	290,000	準備委員会消耗品費、旅費等
開催推進費	3,972,130	836,000	
広報啓発費	1,000,000	300,000	啓発グッズ作成費等
調査研究費	2,972,130	536,000	先催県調査費等
合 計	5,164,130	1,213,000	

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会
延岡市準備委員会 令和4年度事業報告

1 会議の開催

(1) 総会

- ①設立発起人会 (7月19日)
- ②設立総会・第1回総会 (12月23日)

(2) 常任委員会

- ①第1回常任委員会 (令和5年3月14日)

2 開催準備業務の推進

- (1) 第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会延岡市開催基本方針及び開催推進総合計画の策定

(2) 広報啓発活動の推進

- ①「日本のひなた宮崎国スポ・障スポ」啓発用ポケットティッシュ作製

(3) 各種調査業務

県競技団体等と連絡調整のもと県準備委員会が行う各種調査への回答を作成

調査項目	調査期間
①練習会場及び競技用具整備計画(第1次)調査	R4年4月18日～ 7月15日
②宿泊施設基礎対象施設の選定	4月28日～ 5月13日
③宿泊施設基礎調査	5月24日～ 7月29日
④競技役員等編成(第1次)調査	8月 8日～12月23日
⑤大会会期検討に係る調査	8月25日～ 9月30日
⑥競技別リハーサル大会開催意向(第1次)調査	11月 2日～12月23日
⑦競技別日程(第1次)調査	R5年1月11日～ 2月17日
⑧募金箱設置可能施設調査	2月 7日～ 2月24日

(4) デモンストレーションスポーツ実施競技の選定

ウォーキング(延岡市スポーツ推進委員協議会)と3B体操(日本3B体操協会宮崎県支部)を選定し、県準備委員会事務局へ申請書を提出。

令和5年2月1日に開催された県準備委員会第11回常任委員会にて、本市での開催が内定。

3 関係機関及び競技団体との連絡調整

(1) 県準備委員会との連絡調整

- ①市町村担当者会議（4月25日）
- ②各種調査に係る説明会（WEB会議）（7月22日）
- ③市町村担当者会議（11月16日）

(2) 県競技団体及び共催市町等との連絡調整

- ①中央競技団体正規視察
 - ・柔道（5月13日）
 - ・水泳（オープンウォータースイミング）（10月17日）
- ②練習会場及び競技用具整備計画（第1次）調査に係るヒアリング
 - ・バレーボール（10月11日）
 - ・ソフトボール（10月24日）
 - ・体操、新体操、柔道、オープンウォータースイミング（11月25日）
 - ・軟式野球（11月29日）

4 先催地の開催準備に係る調査研究

(1) いちご一会とちぎ国体視察

- ①オープンウォータースイミング（市貝町：9月10日）
体操競技（宇都宮市：9月11日）
- ②バレーボール（鹿沼市：10月7日）
軟式野球（宇都宮市：10月8日）
柔道（宇都宮市：10月8日）
ソフトボール（大田原市：10月9日）
- ③車いすバスケットボール【身】（小山市：10月29日）
フットソフトボール【知】（足利市：10月29日）
バスケットボール【知】（宇都宮市：10月30日）

(2) 小山市開催競技事業概要説明会（小山市：12月20日～21日）

※事業概要説明会とは、国体の各競技会を開催した市町が実施する説明会で、これから国体の開催を控えた市町を対象に競技会開催の経緯や経費、運営面の課題等について説明を行うもの。

第2号議案

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会延岡市準備委員会 令和4年度収支決算

【収入】

(単位：円)

項目	予算額(A)	決算額(B)	差額(B-A)	説明
負担金	1,117,000	1,117,000	0	延岡市負担金
雑収入	0	0	0	預金利息等
合計	1,117,000	1,117,000	0	

【支出】

(単位：円)

項目	予算額(A)	決算額(B)	差額(A-B)	説明
1 総務費	504,000	53,870	450,130	
会議費	100,000	0	100,000	
事務局費	404,000	53,870	350,130	公印作製費、有料道路使用料等
2 開催推進費	613,000	44,000	569,000	
広報啓発費	300,000	44,000	256,000	啓発用ポケットティッシュ作製費
調査費	313,000	0	313,000	
合計	1,117,000	97,870	1,019,130	

収入額

1,117,000円

支出額

97,870円

差引額


1,019,130円

(令和5年度準備委員会会計へ繰越)

監 査 報 告

第 81 回国民スポーツ大会・第 26 回全国障害者スポーツ大会延岡市
準備委員会会則第 17 条の規定に基づき、令和 4 年度の収支決算に
関する証拠書類及び関係諸帳簿について監査したところ、その内容
が適正であったことを認めます。

令和 5 年 4 月 10 日

監 事 野々垣 浩二 

監 事 服部 俊明 

第 81 回国民スポーツ大会・第 26 回全国障害者スポーツ大会延岡市実行委員会
会 長 読谷山 洋司 様

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会
延岡市準備委員会 令和5年度事業計画(案)

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会延岡市準備委員会の令和5年度事業計画は、次のとおりとする。

1 会議の開催

- (1) 総会
- (2) 常任委員会
- (3) 専門委員会
 - ・第1回専門委員会(合同会議)を実施(5/31)
 - ・第2回以降は、各専門委員会(総務企画、競技式典、宿泊衛生、輸送交通)で実施

2 開催準備業務の推進

(1) 各種基本計画及び要項の策定

①総務企画

- ・協賛取扱要項 ・広報基本計画 ・広報アクションプラン ・市民運動基本計画
- ・市民運動アクションプラン ・観光・おもてなし基本計画

②競技式典

- ・競技運営基本計画 ・式典基本計画 ・施設整備基本計画

③宿泊衛生

- ・宿泊基本計画 ・医事・衛生基本計画

④輸送交通

- ・輸送・交通基本計画 ・警備・消防防災基本計画

(2) 広報啓発活動の推進

①広報啓発物品の作製・配布

②各種大会・イベントでのPR活動

(3) 各種調査業務

①第1次仮配宿計画及び宿泊施設充足対策意向調査

②競技別日程(第2次)調査

③競技用具整備計画(第2次)調査

3 関係機関及び競技団体との連絡調整

(1) 県準備委員会との連絡調整

①市町村担当者会議(年2回)

(2) 県競技団体及び共催市町等との連絡調整

①中央競技団体正規視察

・体操(競技・新体操)

②県競技団体との協議

・県水泳連盟(4/11、4/27、5/23、7/19 実施)

・県武術太極拳連盟(5/24 実施)

③共催市町との協議

・ソフトボール競技(4/20 実施)

・バレーボール競技(6/16、7/4 実施)

・軟式野球競技(7/24 実施)

④練習会場及び競技用具整備計画、競技別日程に係るヒアリング

4 先催地の準備状況等の調査

(1) 特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」競技別リハーサル大会視察

・オープンウォータースイミング競技(鹿児島県屋久島町、7/1)

(2) 特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」競技別リハーサル大会視察

・フットソフトボール競技(鹿児島県南九州市、5/20～21)

・車いすバスケットボール競技(鹿児島県いちき串木野市、6/3)

・バスケットボール競技(鹿児島県始良市、6/4)

(3) SAGA2024 国民スポーツ大会競技別リハーサル大会視察

・軟式野球競技(佐賀県唐津市、5/19～20)

(4) 特別国民体育大会・特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」視察

・国民スポーツ大会…体操ほか6競技(公開競技含む)

・全国障害者スポーツ大会…バスケットボールほか2競技

※10/7～8の日程で専門委員会委員と「開会式」・「バレーボール競技」を視察予定

(5) 開催競技事業概要説明会(鹿児島県鹿児島市ほか、12月)

(6) 開催1年前記念行事(佐賀県唐津市、10月)

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会

延岡市準備委員会 令和5年度収支予算（案）

【収入】

（単位：円）

科目	金額	備考
負担金	4,145,000	延岡市負担金
繰越金	1,019,130	令和4年度繰越金
雑収入	0	預金利息等
合 計	5,164,130	

【支出】

（単位：円）

科目	金額	備考
総務費	1,192,000	
会議費	276,000	印刷製本費、通信運搬費等
事務局費	916,000	消耗品費、旅費、使用料等
開催推進費	3,972,130	
広報啓発費	1,000,000	啓発グッズ作成費等
調査研究費	2,972,130	先催県調査費等
合 計	5,164,130	